

平成26年8月25日

各 位

三菱製紙販売株式会社

北越紀州販売株式会社との経営統合に向けた基本合意書締結について

本日、平成27年4月1日を目処に、当社の親会社である三菱製紙株式会社（以下「三菱製紙」という。）と北越紀州製紙株式会社（以下「北越紀州製紙」という。）は、流通業界における競争力強化と持続可能な成長戦略を実現することを目的として、当社と北越紀州製紙の子会社である北越紀州販売株式会社（以下「北越紀州販売」という。）の経営統合（以下「本経営統合」という。）を実現すべく、対等の精神に基づき、検討を開始することについて、基本合意書を締結致しました。

当社は明治45年2月、三菱製紙所（現在の三菱製紙）の西日本地区販売代理店である菱三商会として創業し、その後の合併統合を経て、昭和47年4月より三菱製紙販売株式会社と改称し、三菱製紙の専属販売代理店として多岐にわたるお客様へのサービス向上に努め、高い信頼をいただいております。

当社と北越紀州販売は、共通して印刷・情報用紙を主力取扱商品としているほか、当社では感熱紙・感圧紙等の情報特殊紙、環境対応商品であるFSC認証紙などを、北越紀州販売では色上質紙、白板紙、特殊紙等を主に取り扱っております。両社の販売する商品は、相互に補完性があることから、本経営統合により、豊富な品揃えによるお客様の利便性向上及びお客様満足度のより一層の向上を図ることが可能となります。加えて、それぞれの販売ルートを活かした新たなお客様の獲得が見込めるなど、両社商品のさらなる販売数量の拡大や、物流面においてもその立地性を活かし、営業拠点や物流システムの統合等による効率化を図ることも可能となります。

本経営統合により、紙の流通業界における競争力をさらに高め、メーカー2社による直系販売代理店として、お客様へのさらなるサービス向上につなげてまいりますので、引き続きご愛顧賜りたくお願い申し上げます。

以 上